

競 技 注 意 事 項

- 本大会は2025年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則・本大会申し合わせ事項によって運営する。
大島鎌吉種目の走幅跳、三段跳、100m、円盤投、やり投は大島鎌吉杯として1位から3位まで表彰する。
石川県選手権10000mは3位まで表彰する。

それ以外の種目は表彰はない。

- 選手招集方法について

招集場所は、本競技場内スタンド下雨天走路に設ける。欠場する場合は最終点呼開始1時間前までに×を必ず付けるか受付に欠場届を提出すること。

競技者は、「招集締切時刻(トラック15分前、フィールド30分前)」5分前までに、

競技場所に集合し最終点呼を受けること。「招集締切時刻」の5分前から最終点呼を開始する。

「招集締切時刻」に競技場所にいない場合は欠場として処理する。

- アスリートビブスについて

① 申込時のアスリートビブスを胸背部(トラック種目は右腰部にも)につけていない競技者の出場は認めない。ただし、跳躍種目に出場する競技者は背又は胸部のどちらか一方でもよい。

② 2000m以下の種目は、腰のみレーンナンバーカードを使用します。(メイン雨天走路)

③ 3000m以上の長距離、競歩は、胸・背・腰のレーンナンバーカードを使用します。

④ 小学生種目はすべて胸・背・腰(トラック競技のみ)はレーンナンバーを使用する。

※.(安全ピンは各自で準備する)

* レーンナンバーはスタンド下の雨天走路に置きますので、各自で持って行き各自で招集所へ返却願います。

- 競技について

① 3000m、5000m競歩は参加状況に応じてグループスタートとする。

② 跳躍競技のバーの上げ方は以下とする、当日の天候等の状況により当日変更もあります。

走高跳

区分	練習	1	2	3	4	5	6	7	以後
男子	1m50、	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m78	1m91	男子は3cm
女子	1m30,1m50	1m35	1m40	1m45	1m50	1m58	1m61	1m64	女子は2cm

棒高跳

区分	練習	1	2	3	4	5	6	以後
男子	2m80、	3m00	3m20	3m40	3m60	3m80	3m90	10cmずつ
女子	1m60	1m80	2m00	2m20	2m40	2m50	2m60	

③ 男子三段跳の踏切板は砂場より12mと11m、女子三段跳は9mに設置す当日調整もある

④ 競技に使用する用具はすべて競技場備えつけのものを使用する。ただし、棒高跳用のポールは個人所有のものを使アップライト申告は現地で行う。

投擲用具がない場合は、検定するが最終点呼90分前までに用器具庫で検定するが、借り上げとする。

⑤ スパイクシューズのピンの長さは、全天候舗装につき9mm以下とする。また、走高跳及びやり投の場合は12mm以下とし、ピンの数は11本以内とする。なお、形態は平行ピンとする。

⑥ シューズ・スパイクについては競技規則TR5を適用し、問題がある場合は検査する。

⑦ フィールド競技は記録会種目以外は全てトップ8による決勝試技を実施する(小学生は3回試技とする)。

⑧ 通信機器、ビデオ装置、ICレコーダー、ラジオ、CDなど通信機能付きの機器は持ち込みしないこと。失格の対象に

⑨ 競技中に発生した傷害については、応急処置のみ主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

- 投擲種目の練習は投擲場で行う、砲丸投げはサブグラウンドで行う。